

# 令和6年度 事業計画書

事業局課	脱炭素・GREEN×E XPO推進局	上瀬谷整備推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	50					
歳出予算科目	一般会計	2	款	2	項	1	目	政策番号	26	施策番号	5
事業名称	旧上瀬谷通信施設地区周辺道路整備事業						9月補正予算				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
補正後	2,794,081	1,427,745	0	0	1,172,000	194,336
補正前	2,509,181	1,274,350	0	0	1,041,000	193,831
増▲減	284,900	153,395	0	0	131,000	505

事業概要 (アクティビティ)	旧上瀬谷通信施設における大規模な土地利用転換に伴い、発生が想定される交通需要に対応するため、市道五貫目第33号線（八王子街道）や瀬谷地内線の整備および環状4号線目黒交番前交差点の立体化工事を行います。							
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
用地取得面積	単位	目標	1000	5000	5000	2000	400	
	m <sup>2</sup>	実績	0	1302.5				
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
	単位	目標						
	実績							
事業目的	発生が予想される交通需要のうち、北方面からのアクセスに対応するため、市道五貫目第33号線（八王子街道）の拡幅整備や目黒交番前交差点の立体化を行い、混雑緩和や交通円滑化を図ります。また、南方面からのアクセス経路を複数確保するため、瀬谷地内線を整備することにより、自動車交通の分散を図ります。							
背景・課題	旧上瀬谷通信施設地区では、2027年3月にGREEN×EXPO2027が開催され、その後は観光・賑わい地区をはじめとする大規模な土地利用転換が行われることから、交通需要の大幅な増加が想定されます。一方で、米軍に提供されていた歴史的経緯から、本地区周辺の都市基盤は脆弱な状況です。							
根拠法令・方針決裁等	道路法、横浜国際港都建設法 等							
根拠・データ等	・都市計画法（都市計画法案説明会、公聴会、都市計画法案縦覧、都市計画審議会・都市計画決定・事業認可）							
事業スケジュール	平成23年3月 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度～ 「横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画」改定（22年11月 市民意見募集実施） 旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画の策定 市道五貫目第33号線予備設計、瀬谷地内線予備設計 用地取得、市道五貫目第33号線詳細設計、瀬谷地内線詳細設計・事業認可 用地取得、市道五貫目第33号線詳細設計、道路区域決定、都市計画変更、瀬谷地内線詳細設計 工事着手、用地取得、環状4号線等道路交通円滑化検討 工事施工、用地取得、環状4号線目黒交番前交差点立体化工事着手 工事施工、用地取得 工事施工							
事業開始年度	令和2年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	補正後	補正前	差引(増減)	増減説明
	1	市道五貫目第33号線整備事業	1,481,000	1,268,000	213,000
2	環状4号線（北町地区）整備事業	621,400	610,000	11,400	認証増に伴う増
3	瀬谷地内線整備事業	649,500	589,000	60,500	認証増に伴う増
4	事務費	42,181	42,181	0	
	細事業合計	2,794,081	2,509,181	284,900	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 加藤 稔	係長 岩崎 輝	井坂 俊介
------------------------------------	------------	------------	-------